

藻岩

題字 鈴木 紫石

発行所

藻岩地区町内会連合会

もいわ地区センター内

電話・FAX 572-9460

発行人 村上 剛

編集 総務部

印刷 山王グラフィック



ご挨拶

藻岩地区町内会連合会

会長 村上 剛



今まさに錦秋の時節。この自然が
おりなす素晴らしい演出を、安らぎ
のひと時として満喫してみるのは如
何なものでしょうか。忙中閑あり。
然し機関誌「藻岩」が手許に届くこ
ろには時すでに遅しになっているで
しょうね。

ところで、今年も折り返し点を過
ぎてしまいましたが、その間の連合
会行事はコロナ禍を意識して多少の
変更は有りましたが、会員皆様のこ
ころ温まるご支援、ご協力を賜りま

して予定通り執り行われました事
を、報告させていただきます事と併
せまして誠に有難く厚く御礼申し上
げます。

そんな中、世界情勢は相変わらず
予断を許されず、社会環境の良し悪
しは別として、全てにおいて猛烈な
スピードで変化して来ており、連合
会としては今年度のスローガンの一
つであります、各部長主催の会議を
夫々の担当副会長を交えて、上期に
女性部と交通安全部、下期に総務
部、防災部が既に実施いたしました。
特にこの下期は同様のケースが
各部出てくると思いますので、単町
の担当部長は万障お繰り合わせの
上、関心を持って是非出席して頂き
ますよう、会長からもお力添えくだ
さい。

この様に執行部担当部長と28単町
担当部長との顔の見える取り組みを
行う事によって、行事の活性化、地
域の活性化に繋がっていくと確信し

ておりますし、行政としても今年4
月1日から「札幌市未来へつなぐ町
内会ささえ合い条例」をスタートし
ています。私ども地域としても条例
の意義を良く捉えて少しずつでも前
進することが即ち変化への柔軟な対
応の一端と考えております。会員の
皆様には、皆で知恵を出しあい、手
を取りあい前進することが、しいて
は地域住民の幸せにつながりますの
で何卒宜しくお願い申し上げます。

令和五年度 藻岩地区町内会連合会 定期総会開催

5月7日(日)午後1時30分より、
もいわ地区センター1階多目的ホー
ルにて、令和5年度の定期総会が4
年ぶりに開催されました。村上連合
会長の開催挨拶に続き、議長選出が
行われ事務局(案)により、川沿第
三町内会長の小村裕氏が指名され、
満場の承認を得て議長席につしまし
た。連合会の構成員56名に対し、出
席者47名であり総会は成立いたしま
した。
小村議長は直ちに議案の審議に入

りました。議案は、令和4年度事業
運営報告を連町総務部長が、一般会
計収支決算報告及び特別会計収支決
算報告を連町会計部長よりそれぞれ
報告。会計監査報告は王子団地町内
会長齋藤速也氏および川沿中央第四
町内会長伊藤昭彦氏により行われ、
満場一致で承認されました。続いて、
令和5年度の事業計画(案)・一般
会計収支予算(案)および特別会計
収支予算(案)について総務部長・
会計部長から、それぞれ提案説明が
あり、これらの議案についても質疑
応答の結果、満場一致で承認された。
小村議長は総会の議事を全て終了し
た旨を宣言し、大きな拍手で議長席
を降壇されました。



令和五年度 事業計画(案)

今年度は新型コロナウイルス感染症より四年目を迎え、コロナ分類も2類から5類に移行し新たな「with コロナ」の社会へと向かっております。

また、札幌市未来へつなぐ町内会ささえあい条例が令和5年4月1日に施行され、今年はコロナ禍で停滞しておりました町内会活動をコロナ前まで回復させたいと思います。

その、思いの下、今期の事業計画方針として次の三つを掲げ、地区の発展と福祉の向上を目指し「皆が住んで良かった、住んでみたいと思えるまちづくり」に力をいれていきます。

基本方針

一、ホームページ「もいわ暮らし」の活用と会員の参加

本年度ホームページ「もいわ暮らし」が二年目に入りました。これまででは連合会からの情報発信が中心でしたが、今年度は各町内会、自治会からの情報も積極的に発信し、会員の参加型の活用を推進してまいります。

またホームページの運用強化に向け、広報部を新設し、区の助成金を活用し「もいわ塾二期生」を募集し、広報活動の強化を図ります。

二、連町の理念でもある「三配り運動」の取り組みの共有

三配り運動の実施におきまして、28単町の活動の共有化を計る為に、区社会福祉協議会・南区介護予防センターもいわ・第2地域包括センターとも協力しながら、当地区社会福祉協議会とともに「気配り」「目配り」「心配り」の三配りの運動のさらなる普及啓発を進めます。

三、連町事業部と単町事業部の連帯強化

町内会を取り巻く環境の変化に対応すべく、連町の各事業部が中心となり単町の関連事業部との会議を開催するなどして、情報の共有と課題の解決を目指します。

また、連町組織として副会長の担当部門の強化を計ります。
丸藤副会長・青少年部・交通安全部
山田副会長・環境衛生部・防災部・福祉部

今西副会長・体育部・女性部
なお、総務部・会計部ほか、他の部は三役会管轄とする。

※社会環境により行事等に変更が有りうる事をお含みおき下さい。

※総務部

一、令和5年度藻岩地区町内会連合会の基本3方針の浸透に向け、各事業部及び関連機関と調整を図り、令和5年度の事業計画を推進する。

二、単位町内会との総務部長会議を開催し、情報の共有と課題の解決を目指します。

三、定期総会・理事会・三役会等の開催準備及びホームページへの会議掲載を通し、会員への情報発信を図る。

※会計部

一、会計の予算立案と予算執行に当たっては、過年度の実績を勘案するとともに各事業の実態に即した効果的対応に努める。

二、会計の事務処理については、関係帳簿・証拠書類等を正確に記録整理保管し適正な決算書の作成に努める。

※広報部

一、藻岩地区町内会連合会のホームページ（もいわ暮らし）の運用を統括し、もいわ塾の運営会議を主催し、広報活動の強化を図ります。

二、各町内会、自治会からの情報を積極的に発信し、会員の参加型の活用を推進してまいります。

三、会報「藻岩」の発行及びホームページへの掲載を行い、情報発信に努めます。

※福祉部

一、藻岩地区社会福祉協議会、藻岩地区福祉のまち推進センター、藻岩地区民生・児童委員協議会、札幌市など福祉関係機関と連帯し福祉活動を推進する。

二、「気配り」「目配り」「心配り」の「三配り運動」の推進。

三、単位町内会の福祉担当部長会議を招集し情報の共有化を促進する。

※環境衛生部

一、南区クリーンさつぽろ衛生推進協議会と連帯を図り、ごみ対策等町内会清掃、環境衛生の普及活動を推進する。

※体育部

一、令和5年度における藻岩地区町内会連合会の事業計画に基づき、

各種の体育活動を通じ、町内会連合会の会員相互の交流と親睦を図り、健康の増進に寄与することを目的に推進する。

※女性部

一、藻岩地区町内会連合会の各事業の推進に参画し、地域の活性化に努める。又、外部団体との連絡・調整を行う。

二、町内会・自治会の女性部長の参加により、年2回の部長会又部長研修を行い互いの意見交換を通じ地域の発展に寄与する。

三、「藻岩地区交通安全母の会」に参加し、家庭・地域の交通安全を推進する。

※青少年部

一、子ども会活動にあたり（公社）札幌市子ども会育成連合会と連帯を図り推進する。

二、単位町内会の青少年部長会議を招集し、情報の共有化を促進する。

※防災部

一、単位町内会の自主防災組織の点検を実施し、防災活動の充実を図る。

二、単位町内会の防災担当部長会議を招集し情報の共有化を促進する。

三、市・消防署・警察署・関係団体主催の各種行事への参加協力。

※交通安全部

一、各団体・町内会役員等による春夏秋冬の交通安全街頭啓発活動の推進。

二、各学校に対する交通安全教室の実施。

三、単位町内会の交通安全部長会議を招集し情報の共有化を促進する。

令和5年度 藻岩地区町内会連合会 役員名簿

藻岩地区町内会連合会事務局 札幌市南区川沿8条2丁目4-15 もいわ地区センター内
電話/FAX (011) 572-9460

役 員

役職名	氏 名	備考
顧問	三神 英彦	
相談役	佐藤 一彦	
相談役	高瀬 幸夫	
会 長	村上 剛	
副 会 長	丸藤 勝	青少年・交通
副 会 長	山田 信春	環境・防災・福祉
副 会 長	今西 重之	体育・女性
会 計 監 査	齋藤 速也	
会 計 監 査	伊藤 昭彦	
理 事	町内会長および自治会長(右表)	
総 務 部 長	鈴木 光典	
会 計 部 長	笹原 正裕	
広 報 部 長	今西 重之	
福 祉 部 長	岩村 重勝	
環境衛生部長	大原 康之	
体 育 部 長	難波 正利	
女 性 部 長	谷口 充子	
女性副部長	千坂 浩子	
女性副部長	木沢 正枝	
青少年部長	林 美方子	
防 災 部 長	松本 宏章	
防災副部長	豊田 妙子	
交通安全部長	安岡 行雄	
事 務 局 員	後藤 俊美	

理 事

NO	町内会名	会長名	備考
1	川沿第一	松野 孝	
2	川沿第二	平田 博文	
3	川沿第三	小村 裕	
4	川沿第四	平井 美昭	
5	川沿中央第一	金山 征晴	
6	川沿中央第二	藤森 孝夫	
7	川沿中央第三	今西 重之	
8	川沿中央第四	伊藤 昭彦	
9	川沿中央第五	村上 剛	
10	市営川沿団地自治会	畠山 正志	
11	川沿自衛隊官舎	嶋田 恒	
12	パレス藻岩公園	山田 耕造	
13	硬石山	大原 康之	
14	ローズタウン川沿	山室 知晴	
15	ビレッジハウス川沿		
16	川沿北	五味川 博都志	
17	ルーベデンス藻岩	中村 裕一	
18	北ノ沢第一	渡邊 克己	
19	王子団地	齋藤 速也	
20	北ノ沢第三	鎌田 光子	
21	北ノ沢青葉台	丸藤 勝	
22	やまなみ	一戸 ^{マサル} 健	
23	中ノ沢	市村 良一	
24	アイビーハイム藻岩	山田 信春	
25	中ノ沢希望ヶ丘	近藤 康	
26	アームズ虹が杜	岩村 重勝	
27	藻岩グリーンアヴェニュー壱番街	出雲屋 由美子	
28	白樺	服部 眞貴子	



もいわ暮らし
藻岩地区町内会連合会

ホームページのご案内

- * ホームページの名称は 「もいわ暮らし」
- * ホームページアドレス(URL) <https://www.moiwa-area.com>
- * メールアドレス moiwa.area@gmail.com



QRコード

ホームページについてのお問い合わせ先

藻岩地区町内会連合会

〒005-0808 札幌市南区川沿8条2丁目4-15 もいわ地区センター内
電話/FAX (011) 572-9460 (総務部)

新任理事等の紹介

令和5年度は、次の方々が連合会の
新理事および役員に就任されました。

理事	嶋田 恒
理事	山室 知晴
理事	一戸 健
理事	市村 良一
広報部長	今西 重之
福祉部長	岩村 重勝

藻岩地区町内会連合会より

感謝状贈呈

町内会連合会の活動に永年貢献された元役員に感謝状を授与いたしました。

永年にわたり地域の一員として連合会の役員を歴任され、地域の発展に貢献されました近藤裕さま（連合会元総務副部長）に、令和5年5月7日の令和5年度総会にて、連合会会長から会則19条に基づき感謝状が渡されました。

これまでのご活躍に敬意を表し、皆様に紹介いたします。



地域功労者の 感謝状贈呈

（令和5年度）地域功労者に対する
区長からの感謝状贈呈式が行われました。

永年にわたり地域の一員として町内会の役員を歴任され、地域の発展に貢献されたやまなみ町内会の木下さんへ、令和5年6月14日、南区長室において南区長から感謝状が贈呈されました。

これまでのご活躍に敬意を表し、皆さまにご紹介いたします。

なお、贈呈式には当町内会連合会

の村上会長、丸藤副会長、山田副会長、今西副会長、鈴木総務部長が町内会連合会を代表して出席しました。又やまなみ町内会より、一戸町内会長が町内会を代表して出席しました。（南区長から感謝状をお受けになった方）

木下 隆 さま

（やまなみ町内会 元体育部長）



写真前列（向かって左から）西村南区市民部長、村上藻岩地区町内会連合会会長、木下さん、奥村南区長、後列（同）岡本藻岩まちづくりセンター所長、鈴木藻岩地区町内会連合会総務部長、今西藻岩地区町内会連合会副会長、丸藤藻岩地区町内会連合会副会長、山田藻岩地区町内会連合会副会長、一戸やまなみ町内会会長

令和五年度 交通安全街頭啓発の実施

春の街頭啓発

5月15日

総勢77名



夏の街頭啓発

7月19日

総勢83名

秋の街頭啓発

9月27日

総勢82名

今年も、川沿八条二丁目国道交差点周辺で交通安全街頭啓発をこれまでに三回行いました。

一人ひとりが交通安全の意識を高め、藻岩地区の死亡事故ゼロを目指し安全運転に取り組んで行きましよう。

第五十四回 もいわ夏まつり を開催しました

第五十四回もいわ夏まつりが八月六日、昨年に続き午後一時より藻南公園にて開催されました。

小雨交じりの中、約八千人の来場者があり、また、多くの来賓の方が来られ大いに盛り上がりしました。

最後の花火大会では、雨も上がり夏の夜空を彩りました。



(プログラム)

- ・パークゴルフでGET、みんなで遊ぼうゲーム大会
- ・ブラスバンドとステージ発表
- ・氷彫刻実演
- ・大会式典
- ・ビンゴゲーム
- ・二人の歌謡ショー
- ・花火大会

藻岩地区町内会連合会 第19回 パークゴルフ大会

藻岩地区町内会連合会主催の第19回パークゴルフ大会が9月16日「パークヒル真駒内コース」で開催されました。まだ夏の暑さが残るコンディションの下、今年の大会には17の町内会・自治会から女性28名を含む85名が参加、団体戦には16チームのエントリーがありました。午前8時定刻通り開会式が行われ、村上連合町内会会長の挨拶に続き、前回大会で団体優勝された「パレス藻南公園自治会チーム」から優勝杯が返還されました。競技説明の後、各自スタートホールへ移動し8時30分競技開始の合図で各ホール同時にスタート、熱戦の火ぶたが切られまし

た。競技中はトラブルもなく参加者は順調にプレーを楽しまれたご様子でした。大会全体を見ると高齢化の影響が回を重ねるごとに参加者の減少傾向がみられ、今大会は初めて参加者が100名を下回りました。次回大会では是非ご健康に留意され、たくさんの方の参加者が集う交流の場となるよう期待しています。

種目別の上位の成績は、団体戦ではパレス藻南公園Aチームが2年連続2回目の優勝、個人戦男性では、中津浩さんと小野真一さんが同点スコアとなりましたが連合会ルールが適用され中津浩さんが初優勝、小野真一さんが準優勝となりました。個人戦の女性は沢田郁子さんが初優勝されました。種目別上位の成績は次のとおりです。



団体戦

優勝

パレス藻南公園自治会Aチーム

準優勝

川沿第一町内会Aチーム

第三位

中ノ沢町内会Aチーム

第四位

川沿中央第五町内会チーム

第五位

ローズタウン川沿自治会Aチーム

個人戦男性

優勝

中津 浩さん

準優勝

小野 真一さん

第三位

古嶋 昌典さん

第四位

榊幸 敏彦さん

第五位

秋田 健一さん

個人戦女性

優勝

沢田 郁子さん

準優勝

島田美代子さん

第三位

松木 照子さん

第四位

西藤貴美子さん

第五位

今井 雅子さん

ホールインワン

山下 規弘さん C-3ホール

斉藤 昇さん C-8ホール

重岡 幸也さん D-4ホール

島田 董彦さん D-4ホール

第十二回 もいわ輪投げ大会

藻岩地区町内会連合会主催による
第12回もいわ輪投げ大会が、11月5
日(日)もいわ地区センターにおい



て開催されました。受け付け開始のころにはほとんどのチームが来場し、さつそく本番前の腕試しが始まりました。予定通り午前9時30分に開会、大会長の村上連合会会長からのご挨拶、続いて審判長の今西副会長から競技のルール説明、次に参加チームの紹介と競技の進め方の説明がされたのち、ブロック別に対戦チームがコートに入場し競技が開始されました。参加された皆さんは、やや緊張の面持ちではありましたが笑顔もみえ、第一投目の「輪」が投げられました。

今大会は20チーム60名の参加があり、中には小学校低学年と見られる子供さん連れのご家族チームの参加が4チームと近年に増して多く見受けられ、お父さん、お母さんと一緒に輪投げを楽しまれたご様子でした。輪投げは、このようにご年配の方から子供さんまで難しいルールも無く楽しめるイベントです。来年の大会には今回参加出来なかった町内会を含め、たくさんのご家族チームのご参加を期待しています。

大会の要領はあらかじめ参加チームをA・B・C・Dの4つのブロックに振り分け、リーグ戦形式で総当たり戦を行い、各ブロックの上位2

チーム、合計8チームがトーナメント戦に進出し準々決勝、準決勝、決勝戦と進みます。トーナメント戦は、ひと試合ずつ行われるため衆目が集中し、競技者はリーグ戦にも増して気合が入った様子でした。思い通りに輪が入り小躍りする人、上手く入らず残念そうに首をひねる人、短い時間でしたが楽しい一時を過ごすことができました。参加された皆さん、お疲れ様でした。ありがとうございました。

大会の成績

優勝

幸令者トリオチーム(川沿第二町内会)

準優勝

アイビーハイム藻岩Aチーム

第三位(2チーム)

(アイビーハイム藻岩町内会)

せせらぎ会Aチーム(川沿第三町内会)

川沿第五ファミリーチームB

(川沿中央第五町内会)

敢闘賞(4チーム)

すみっこチーム(川沿第四町内会)

パーククラブチーム(川沿第四町内会)

中ノ沢チーム(中ノ沢町内会)

もなみ会チーム(川沿中央第三町内会)

参加賞

入賞チーム以外の全チーム



町内会・自治会だより

アイビーハイム藻岩町内会
生誕30周年記念行事について

私たちの町内会が創立30周年を迎えました。定期総会で決議された記念行事検討委員会で検討を重ね毎年実施している「親睦夏祭り」をバージョンアップした企画を決定、8月11日の祝日「山の日」に実行委員会により催行されました。

イベントは威勢の良い創作和太鼓の賑賑しい演奏で幕開け、本田屋千瓢さんの落語、生バンド「ビートウェーブ」による懐かしい「オールディーズ」の演奏や歌謡ショー等により会場は生ビールや焼とり、おでん等で上機嫌な人々による踊りで会場の雰囲気は大変盛上りました。

会場にはお世話になっている近隣の町内会の代表がお祝に駆けつけ祝辞を戴くなど強い絆で結ばれました。

夏休み期間中もあり、里帰りの子供さんや孫に囲まれた家族がビンゴゲームや輪投げ、お楽しみ抽選会で賑わいました。また、コロナ禍で外出の制約を受けていた高齢者も久し振りの好天の下、疎遠になりがち

な友人たちと30年間の思い出を語り合い笑顔や歓声に包まれて和かに終演の幕を閉じました。

この記念行事を契機として潤いのある楽しい暮らしと住みよい環境を作り育てていくことにさらに努めたいと思っています。

川治第四町内会
「ユンニの湯・パークとゆにガーデン」

町内活動行事もここ何年かコロナ感染症の影響で中断されたりしたが、昨年(2023年)に続き10月1日(日)に開催出来た。天気予報では、午後から雨の心配もあったが、朝から晴れほつと一安心。好天に恵まれいわ小学校プールサイドを出発。

到着後は、「パークゴルフ」と「コキアの紅葉」の班に分かれてスタートした。

昨日の降雨でコースコンディションが心配されたが、パークゴルフでは素晴らしい記録が出たとか。

また、ゆにガーデン散策では多少

地面が濡れていたが、散策には影響なく楽しむことが出来ました。狙いの「コキア」は、夏の暑さが続き色づきが遅れ、ほとんどがまだ青々として紅色はほんの少しでややがっかり。それでも青は青で見栄えがあつて良かったと思います。散策途中、道路わきで、「キノコ」を見つけ秋の訪れを感じました。

昼食の弁当・お茶菓子で談笑し、リニューアルしたユンニの湯を満喫していました。昼食時の突然の雷鳴、ザーと大雨には驚かされましたが短時間で上がり、ほつとしました。帰路の車中は睡眠時間となり無事札幌に着き、良い一日となりました。ありがとうございました。

(交通安全部長 井上 勇)



コキアの紅葉 (井上 勇)

川治第三町内会
新冠「太陽の森デイマシオ美術館」鑑賞外

10月12日に30名が参加し町内会の

日帰り懇親旅行を実施しました。

川治からサラブレット銀座の日高道を経て、新冠「太陽の森デイマシオ美術館」へ。廃校した「太陽の森小学校」を再利用したので、校舎の色合いや形がそのまま、豊かな自然に囲まれた美術館でした。フランスの幻想絵画家デイマシオが描いた世界最大の油彩画が、体育館一面(縦9×横27メートル)に収められ、壮大な音楽とともにさまざまな色と光に照らされ、明るい光もので観る絵画とは全く違った雰囲気でした。それ以外にもデイマシオの絵画200点と陶芸・ガラス工芸・心象画等々が展示され、又同敷地内にガラス館と彫刻庭園もあり見応えありました。参加された方々が満足していただけたか心配でしたが、芸術の秋を堪能したと感想を伺いホッとしました。



その後、新冠温泉ホテルヒルズで昼食と入浴。サラブレットロード新冠道の駅と「よいとまけ」で知られております三星苫小牧本店で買い物し全員事故なく無事川沿へ帰宅しました。

やまなみ町内会

やまなみ夏まつり

3年お休みしていた行事でやまなみ夏まつりの様子です。

75人が参加し、ジンギスカン、ビンゴ大会、輪投げを行いました。久しぶりの声があちこちで聞こえてきました。ビンゴでは豪華景品をゲットし喜ぶ姿、また、輪投げでは子供たちが盛り上がりつつあったのが印象的です。来年も実施できることを願っています。

この他にも防災訓練、町内の清掃など行なっています。



川沿第二町内会

夏の星空観察会を実施

移動天文台車が来た

町内会青少年部と元氣マンマン子ども会が、「夏の星空観察会」を7月9日(日)午後7時半から藻岩神社境内で開きました。札幌市青少年科学館から大きな天体望遠鏡を積んだ移動天文台車がやって来て、参加者は16、17人ずつ5つの班に分かれ、星座や宇宙のお話を聞きながら星を眺めました。子どもを中心に予想を上回る90人以上が参加しました。

この日の一番星は、まだ明るい南の天頂近く、うしかい座のアークトウルスで、肉眼ではよく見えなくても天体望遠鏡はしっかりと見ええます。暗くなり始めると、こと座のベガ(七夕の織り姫)が輝き、間もなく1等星のワシ座のアルタイル(ひこ星)と、白鳥座のデネブという夏の大きな三角形の星が東の空に現れました。周囲が暗くなると北斗七星や北極星もくっきり見ええました。

聖徳太子時代の光

解説員は「星までの距離は『光年』という単位で数えます」と説明し、「アルタイルは約17光年だから、高校生のお姉さんやお兄さんが生まれたころに発した光で、デネブは約

1400光年だから、飛鳥時代の聖徳太子が活躍していたころの光を見ているんだよ」と話します。想像を超える宇宙のスケールと不思議さに、子どもたちは飽きることなく耳を傾け、星空を眺めました。

今回は、青少年科学館から学芸員と解説員が8人が来てくれました。会場の見守りは町内会役員10人があたりました。



明るくても天体望遠鏡でなら星が見えます



解説員の解説を聞きながら星を眺める参加者

硬石山町内会

懇親会・ユニニの湯

硬石山町内会で秋の行事を通じて親睦を深めました

好天となった9月17日(日)、総勢43名が参加し、硬石山福祉会館から石山緑地まで、秋のハイキングを楽しみました。その後会館に戻った一行は、災害に備え防災訓練を実施。最後には会館前広場で恒例のジ

ンギスカン大会を開いて、おいに盛り上がり、地域の親睦を深めました。

紅葉のユニニの湯へ日帰り研修旅行
好天のもと、10月25日(水)紅葉のユニニの湯へ、総勢15名で日帰り研修を行いました。

ユニニの湯は、コキアが素晴らしいワインカラーとなっており、美味しい料理と、美人の湯として評判のユニニの湯で皆さん楽しい一日を満喫しました。



編集後記

今年は、連町行事の定期総会が4年ぶりに開催され、また「もいわ夏まつり・パークゴルフ大会・輪投げ大会」を会員の皆さまのご協力で無事に開催できましたことに、心より感謝申し上げます。(編集部)

